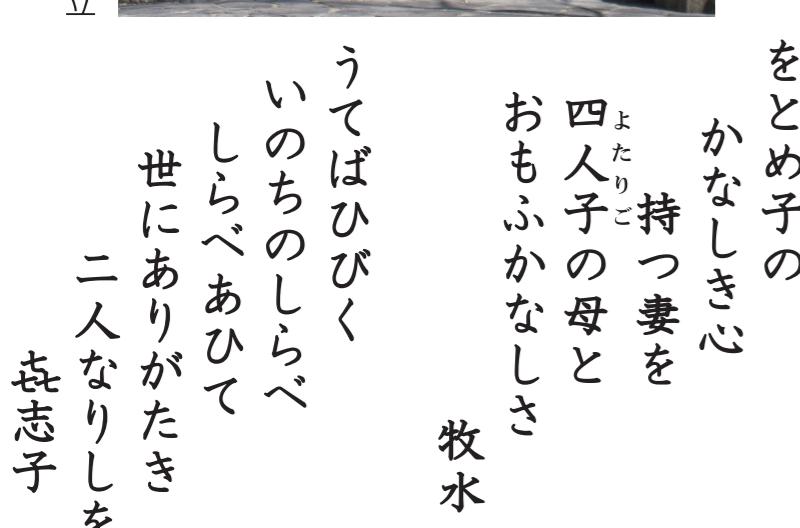
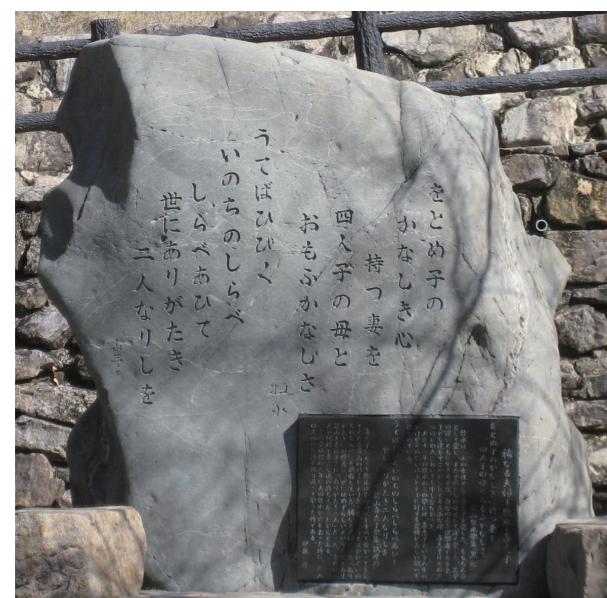


明治43年3月、牧水編集で創刊された「創作」、4月に出版した第3歌集『別離』は共に好評を博し、牧水は一躍人気歌人となります。しかし、実生活は恋愛問題のため疲れ果てていました。

9月、牧水は東京を離れ、あてのない旅に出ます。山梨県の友人を訪ねた後、13日に長野県小諸へ向かい、歌仲間が勤める病院に2ヶ月ほど滞在します。その間、牧水は浅間山に出かけたり、地元の歌人たちと交流しながら心身を癒しました。

近況を報告するこの絵葉書は、小諸到着の2日後、歌の師である尾上八郎（柴舟）へ出されたものです。（参照『若山牧水伝』）

牧水歌碑めぐり



この歌は大正12年、土肥温泉で詠まれました。この歌をはじめ、第15歌集『黒松』の巻頭は、沼津に残した妻を思う歌が連なっています。

平成20年、牧水没後80年と喜志子没後40年を迎えることから、二人の歌を刻んだ歌碑建立を計画しました。場所は昭和42年に開館し、長らく牧水顕彰の中心を担ってきた牧水記念館跡地に決定、歌碑へ向かうアプローチには、記念館の壁面に使われていた鉄平石を敷き詰めています。牧水生誕地に生まれた、全国でも数少ない夫婦歌碑です。

昭和26年9月17日、牧水の命日に生誕地坪谷で始まった牧水祭は、一度も途切れず開催しています。生誕140年を迎えた今年も、市内外から多くの方々が坪谷に集い、牧水の愛した酒を歌碑に注ぐなど、郷土の歌人牧水の遺徳を偲びます。

文学館だより



令和7年9月1日
若山牧水記念文学館
TEL 0982-68-9511
文貴日高 第113号

=若山牧水生誕140年・若山牧水記念文学館開館20年Memorial Year=

短歌実作基礎講座 2回目集う 8. 19文学館にて

「作り方がわからない」「投稿する勇気がない」「介護が終わらボケるのがこわい」「何でも挑戦みんなで参加」などなど、それぞれの思いを胸に基礎講座が開講し、先月再会を喜び合いました。情景が目に浮かぶ、発想がおもしろいなどの評価を受け、次への意欲につながったものと思われます。2回目の投稿歌がこちらです。（抜粋）

断捨離で昔の家計簿ひもときぬ一年間を十分かけて
牧水の里に始めし歌の道 うれしいなあと一彦せんせ
つなみ！にげて！朝からニュースが呼びかける高台で午後も海を眺めている
日めくりに朱色で「大暑」蟬の朝ゆうべのピクルス食べ頃になる
吾(の)の布団夫(つま)の布団のあひだにて畳(い)ぬる川の字の愛猫(つの)

いかがですか。一生懸命さが伝わっていませんか。今回は辞書を引いて言葉を増やすこと、現代でも使われる歌言葉、仮名遣いの統一、倒置について学びました。次回の講座は11月11日(火)、今回と同じく緑あふれるここ、若山牧水記念文学館で行います。

伊藤一彦短歌実作講座 日向に集う 8. 20

「短歌実作基礎講座」の翌日は、伊藤先生と短歌を愛する「伊藤一彦短歌実作講座」を開催しました。こちらは「宮日文芸」常連の方々、歌会に所属している方々、開講当初から受講している方々などベテランぞろいの講座です。今回は、句またがり、新しい題材が見られたことなどの評価がありました。

今回の投稿歌はこちらです。（抜粋） ◎▼は伊藤先生のコメントです

お見舞いは声聞きたくて電話する差額切手を使わず残し

◎「差額切手」に着目、新しい題材の歌である。

扇風機付きの服着て瓦葺きこれは重宝屋根はフライパンと

◎「扇風機付きの服」に着目、新しい題材の歌である。

▼結句は、「フライパンの屋根に」としたらどうだろうか。

えみ ほほ笑に心の傷を隠しつつ一日が過ぐ一年が過ぐ

◎「一日が過ぐ一年が過ぐ」のリフレインが効果的である。

若き日に隠れて読みし恋の歌父の書棚の牧水歌集

▼「恋の歌父の書棚の」・・・漢字が続くので「恋のうた父の書棚の」とするとよい。

喜寿すぎたわが妻こわいもの知らず「私も短歌教室に行く」

◎「こわいもの知らず」・・・句またがり

◎「こわいもの知らず」・・・うまい表現である。

第15回牧水・短歌甲子園 8月9日(土)~10日(日)



今年も日向に暑い夏がやってきました。1都14県25校50チームから選ばれた12校12チームが日向市に集まりました。「動詞が4つは多すぎるのではないか」とか「景色『も』ではなく、『は』とか『が』がよいのではないか」などといった文法に及ぶ質疑まで交わされ、1次リーグ初戦からレベルの高さに驚かされました。さらに、初出場校3校が団体戦上位3位を占め、新風を吹き込みました。

【団体戦】

優勝	[宮崎県] 県立宮崎北高等学校	初出場
準優勝	[愛知県] 名古屋高等学校	初出場
第3位	[神奈川県] 県立光陵高等学校	出場4回目
第3位	[東京都] NHK学園高等学校 (東京、宮崎混合)	初出場

【個人戦】

【牧水賞】…来場者の投票で決まります

父はなぜ手相占い信じずに足つぼだけは信じ続ける

〔福岡県〕県立八女高等学校 3年 熊谷涼那さん

【若山牧水記念文学館長賞】

訂ってもサ行銚く響くだろうアナウンサーが〈処理水〉と言う

〔東京都〕NHK学園高等学校 3年 重黒木俊陽さん

【日向若山牧水顕彰会会長賞】

アルバムのはあちゃん見つめるじいちゃんの目は初恋のあの日のよう

〔福岡県〕県立八女高等学校 3年 熊谷涼那さん

【俵万智賞】

調停が終わった母に連れられてソーダ水には嘘めく縁

〔愛知県〕名古屋高等学校 1年 近藤理仁さん

【大口玲子賞】

弁当を分け合っている屋上の留学生と留学生と

〔愛知県〕名古屋高等学校 1年 細田連太郎さん

【笛公人賞】

耳川にさらすこころは水心さらさらまんざらでもない君へ

〔宮崎県〕尚学館高等学校 2年 帯谷到子さん

【牧水・短歌甲子園実行委員会賞】

共学化した高校の男女比がサウジアラビアくらいだってさ

〔愛知県〕名古屋高等学校 1年 細田連太郎さん

【牧水・短歌甲子園OBOG会みなど賞】

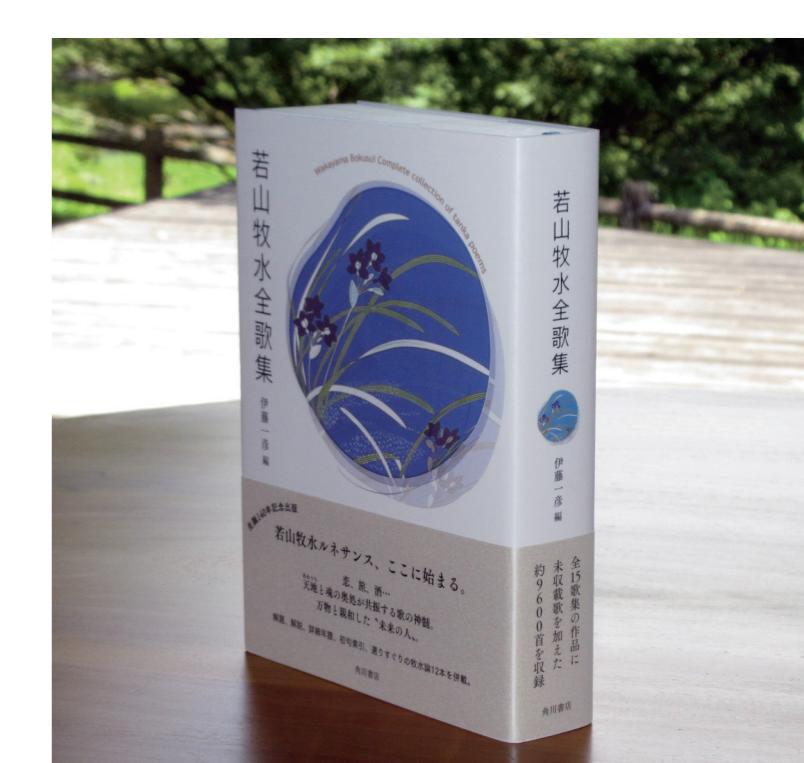
もし僕が空を自由に飛べたら学校の窓から帰るのに

〔宮崎県〕県立延岡工業高等学校 2年 重黒木侑さん

牧水
牧水

『若山牧水全歌集』

50年ぶりの刊行です



若山牧水ルネサンス、ここに始まる

当館館長で歌人の伊藤一彦先生編集『若山牧水全歌集』が刊行されました。全歌集としては50年ぶり、歌人若山牧水を深く知ることのできる一冊です。

若山牧水全歌集

編者／伊藤一彦

発行／角川文化財団

価格／5500円(税込)

文学館で取り扱っております。

【特徴1】

全15歌集に、新出歌を含む未収載歌を加えた約9600首を収録。※重複歌を含む総数

【特徴2】

川端康成、駅逕空、塚本邦雄……これまでに発表された選りすぐりの牧水論12本を掲載。

【特徴3】

人と生涯から歌集解題まで、伊藤一彦氏が書き下ろし。歌人・若山牧水に深く長く親しむための必携必読の充実解説。

(参照／『若山牧水全歌集』広報チラシ)



若山牧水記念文学館

〒883-0211 宮崎県日向市東郷町坪谷1271番地

■利用案内 ■
【開館時間】9：00～17：00 (入館は16：30まで)
【休館日】月曜日(祝日は除く) 年末年始(12月29日～1月3日)
【入館料】小・中学生／100円 高校生以上／310円 (20名以上の団体は2割引)
【お問合せ】TEL 0982-68-9511 FAX 0982-68-9512 (公式HP) https://www.bokusui.jp

牧水先生の一首

折に触れて出会う一首を紹介しています

酒ほしさまざらはすとて庭に出でつ庭草をぬくこの庭草を

さけほしさ まぎらわすとて にわにいでつ にわくさをぬく このにわくさを

芹の葉の茂みがうへに登りみてこれの小蟹はものたべてをり

せりのはの しけみがうえに のぼりいて これのこがには ものたべており

昭和3年9月17日、牧水は亡くなつた。末期の水の代わりに酒で口を湿されながら静かに息を引き取つたという。この2首は歌集『黒松』に「最後の歌」として掲載されており、牧水没後に見つけ出されたものである。